



病院ホームページは
<http://www.mhi.co.jp/kobe/hospital/>

かけはし

理念
すべては患者様と
地域社会のために



発行責任者 病院長 佐々木 順子

緩和ケアチーム

～痛みをガマンしないでください～

平成23年9月より当院に緩和ケアチームが足りました。

緩和ケアとは、がんや難治性の病気の治療において、全経過を通して認められる身体や心のさまざまな苦痛を和らげることで、患者様やご家族に可能な限り良好な生活の質(Quality of Life)を実現させるための医療です。

日本では医療従事者においても未だ誤解されることがありますが、「緩和ケア」＝「終末期医療」ではなく、緩和ケアは病状のどの時期においても行われる医療です。私達緩和ケアチームは、すべての患者様が症状をコントロールしながら、自分の生活に合わせた治療を選択し、自分らしく生きることができるようにお手伝いをしています。

現在のチームメンバーは4人ですが、リハビリテーション科、内科、院内の他科の医師などとも協力しながら病院全体で診療にあたっています。また院内の患者様だけでなく地域の患者様にも緩和医療を提供するべく働きかけを行っており、現在までに他院より何人かの患者様の紹介があり、入院されています。今後も地域の緩和ケアに対するニーズは増えるものと思われまます。



当院に来院されている患者様やご家族の方におかれましても、“緩和ケアについて一度話を聞いてみたい”というご希望がありました遠慮なくご相談ください。

お問い合わせ先 外科外来 平日15:00～17:00
078-672-2630



がんになると、さまざまな苦痛（痛み、吐き気、食欲の低下、倦怠感など）が現れます。がんの治療だけに専念して、痛みをガマンしていませんか？
日本では緩和ケア（痛みなどを緩和するために医療）の普及が外国と比べて遅れていましたが、近年では国内でも理解が進んできました。
痛みを取ることで、がんの患者様が長生きできることが証明されています！

下記の治療の目標を達成できるように、患者様の痛みの強さ・原因・パターン・部位などに応じて、それぞれ鎮痛薬の種類や量などを調整いたします。

- 第1目標: 痛みがなく、ぐっすり眠れる状態
- 第2目標: 安静にしていれば痛みがない状態
- 第3目標: 動いても痛みがない状態

緩和ケア.net オレンジバルーンプロジェクト

緩和ケアについて興味のある方は下記HPをご参照ください。
<http://www.kanwacare.net/orange/index.html>



医事T

まえかわ なお
前川 奈緒



まだまだ社会人としても事務員としても至らない所が多いですが、先輩たちを目標に頑張ります。